

平成30年8月10日

智頭町議会議長 谷口 雅人 様

議会広報常任委員長 都橋 一仁

## 委員派遣報告書

本委員会の調査事件について下記のとおり委員を派遣したので、智頭町議会会議規則第77条の規定により、下記のとおり報告します。

### 記

- 1 日 時  
平成30年8月7日（木）午後1時から午後4時
- 2 場 所  
鳥取県東伯郡三朝町山田180 「溪泉閣」
- 3 内 容  
平成30年度鳥取県町村議会広報研修会
- 4 目 的  
住民と議会との意思の疎通を図り相互信頼を培うため、重要な役割を果たしている議会広報紙の一層の内容充実及び編集技術の向上に資する。
- 5 派遣委員  
委員長：都橋一仁議員、副委員長：安道泰治議員、  
委員：國本誠一議員、高橋達也議員、大藤克紀議員  
議長（発行責任者）：谷口雅人議員
- 6 概 要（まとめ等）  
別紙のとおり

(別 紙)

1 開 会 午後1時

2 会長あいさつ 鳥取県町村議会議長会長 川上 守 氏

3 研 修

(1) 講 義

内容 「住民に読まれ 伝わる」～議会広報の基本と編集～

講師 広報コンサルタント・議会広報サポーター 芳野 政明 氏

(2) 議会広報紙クリニック 14紙

講師 同上

4 閉 会 午後4時

5 所 感

(1) 特に参考になった事項

- ・住民に手に取ってもらうアイキャッチ（目を引く）や訴求力ある表紙、本文に誘引する力のあるコンテンツ（もくじ）表示になっているか。（表紙の魅力）
- ・見出しは具体的で的確、訴求力があるか。記事内容にふさわしい書体使用か。（見出し）
- ・視覚度や図版率（写真や見出しの大きさ、図表などのビジュアル（視覚的）、ホワイトスペース（余白））を意識し、メリハリある読みやすい割付か。（レイアウト）

(2) クリニック（智頭議会だより第142号のコメント）

ア 指摘事項

- ・「当初予算の修正案を可決」のトップ見出しは、何を修正したかを出した方が注目率が高くなるはず。
- ・P2,3は見出しが比較的小さめで、文字データが多い印象。トップのページとしては固い紙面になっている。

イ 評価事項

- ・表紙の写真は懐かしさと変化が見える好企画。
- ・P2「修正可決」のサブタイトル。「議会が注目した予算」の4事業をピックアップして、ビジュアル（視覚的）に見せている。
- ・P16の「町民の声」は、住民が登場する好企画。見出しに訴求力をつけたい。

以上